

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための IMA HALL ガイドライン

本ガイドラインは国及び都の指針を参考として作成しました。IMA HALL をご利用される皆様の安全を確保するための感染症拡大防止策実施の必要性を十分ご理解いただき、本ガイドラインについて、ご協力いただきますようお願いいたします。このガイドラインをご理解いただいた上でご利用をお願いいたします。

なお、本ガイドラインの内容は、今後の感染状況の変動などに応じて随時見直します。

2021年1月8日

1. IMAホール（施設管理者）の取組み

- ・ 出入口への感染症拡大防止啓発ポスターの掲示
- ・ 館内各所への消毒液の設置
- ・ ドアノブ、手すり、机、椅子等の人の手が触れる場所の消毒
- ・ 貸出し備品の消毒
- ・ 空調設備による常時換気の実施及び扉開放による適切な換気の実施
- ・ 客席の間隔をあけるための表示類の設置及び行列が予想される場所の表示類の設置
- ・ ホールスタッフ、清掃員のマスクまたはフェイスシールドの着用及び健康管理
- ・ 蓋のあるトイレでは蓋を閉めて流すよう案内の掲示

2. 主催者の感染防止対応

- ・ 三密回避の徹底
余裕を持ったスケジュールの設定と来場者、出演・関係者への三密回避徹底の周知
入場や退場の時間を分ける等、人が集中しないような計画策定
来場者・主催者（運営スタッフ）関係者等の（検温実施など）体調確認とマスク（フェイスシールド）着用の周知
ホール入場の際、係員は入場チケットを目視で確認し、入場者自身でもぎりを行う
電子チケットの推奨
チラシやパンフレットの手渡しは行わない
握手会・サイン会等の禁止
ロビーでの出演者挨拶、見送り等の禁止
出演者へのプレゼント禁止の周知
チケットの受渡しや物品販売等購買者と対面する場合には、ビニールカーテンを設置する等の対策を行う
- ・ 公演時間の制限
公演時間については、コロナ禍の状況に応じて変更を依頼
- ・ 入場者数の制限

収容人数の割合基準については、政府が示す「コンサート・演劇・スポーツイベント等の収容率目安」を考慮

但し公演の態様に応じて客席最前列を空ける等の対策を行う

- ・フィジカルディスタンスの確保

ホール内（ロビーを含む）及び入口付近では、人との間隔を最低1m確保する

楽屋及びバックステージでは最低1mの間隔を確保する

- ・適切な換気の実施

開場時間、休憩時間に扉を開放して換気を行う。また楽屋等でも適宜扉を開放する

- ・ホールロビーでの飲食の禁止

ホールロビーでの飲食を禁止する

但し「熱中症防止のための水分補給」等の最低限の水分補給を除く

- ・適切な手指消毒の実施

主催者側で消毒液の準備をする（必要に応じて配置する）

- ・消毒作業の実施

公演開始前、終了後等はドアノブ、手すり、机、椅子等の人の手が触れた場所の消毒を行う

- ・来場者名簿の作成・保管（3週間）及び感染が疑われる方が発生した場合等必要に応じた情報提供

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の推奨

- ・以下の方への来場自粛要請

37.5℃以上の発熱のある方

体調のすぐれない方（だるさ、息苦しさ、味覚障害等）

過去2週間以内に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

3. 利用人数（定員の目安）

ホール客席：500人以内（政府の指示により変動あり）

ステージ上：反響板あり（吹奏楽・合唱など） 27人以内

ステージ上：反響板なし（その他） 27人以内

楽屋1： 4人

楽屋2： 5人

楽屋3： 12人

楽屋4： 8人

楽屋5： 8人

楽屋6： 8人

※バックステージでは最低1mの間隔を確保する

IMA HALL